

ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム
平成 30 年度第八回企画運営委員会議事概要

【日時】 2019 年 2 月 7 日（木）12 時 00 分から 12 時 55 分

【場所】 情報科学 C 棟 401 室

【出席（敬称略）】 清水（委員長・情）、尾上（情）、井上（情）、藤原（情）、
谷田（情）、難波（生）、平岡（生）、細田一（情）、中野（生）、EUM（情）
楊（情）、マハズーン（基）

【遠隔参加】 なし

【事務局】 森川（情/事務長）、鐘ヶ江（情/大学院係長）、徳野（情/部門事務局長）
谷川（情/部門事務）、井汲（情/部門事務）、嘉村（情/部門事務）
上田（情/部門事務）、

【欠席（敬称略）】 村田（情）、増澤（情）、若宮（情）、原（情）、松下（情）、石黒（基）、
細田耕（基）、大澤（生）、藤田（生）、八木健（生）、柳田（生）、近藤（生）、松岡（サ
イバー）、

配布資料

HWIP ホームページ教員用ページにアップします。（パスワード：HWinnovation）

議題

(1) 教務委員会（資料あり）

- 3 年次 10 名に対して R-QE を 1 月 22 日に実施したこと、及び各審査員の評価結果に基づき、全員合格と判断した旨の説明があった。
⇒ 合否結果について、異議なく承認された。
- 3 月修了予定者に対する最終審査を 1 月 22 日に実施した。受験者は 15 名、最終試験合否判定の 7 条件について、各受験者の状況と最終試験(公聴会)における審査員(主査 1、副査 2 または 3)による評価の結果、受験者 15 名全員を合格と判断した旨の説明があった。
⇒ 合否結果について、異議なく承認された。
※最終的なコースワーク修了判定は、次回(2/28)の企画運営委員会にて行う。
- 履修生が主体的に取り組んでいるクラウドファンディングが順調に進んでいる旨の報告があった。

(2) リーディング大学院選抜委員会（資料あり）

- 12 月 12 日に平成 31 年度選抜対象者向けの説明会を開催した旨報告があった。
吹田地区 20 名、豊中 11 名前後の学生が参加。
- 7 期生の選抜日程について報告があった。
書類選考は 3/1、選抜試験（面接審査）は 3/12 を予定。

- (3) 海外連携委員会（資料あり）
- 今年度のインターンシップ状況について、特に問題なく進んでいる旨の報告があった。
 - 海外短期渡航派遣状況の報告があった。
- (4) 産学官連携委員会（海連との共通資料あり）
- 報告事項等なし
- (5) 広報企画委員会（資料あり）
- 12月20日グランフロント大阪にて、プログラム主催で履修生と企業との交流会を実施した。企業からは80名超の参加、履修生は超域や生体の履修生も含め26名が参加した。双方のアンケートで、よい出会いの場になったとの意見をいただいている。来年度も可能であれば実施していきたい。
- (6) その他
- ① 事業の定着・発展WG報告（清水教授）
- 1月31日に開催されたWGにおいて、協議の後に合意された内容について報告があった。⇒異議なく承認された。
- 主な内容は次のとおり。
- 指導運営体制と担当者
 - 次年度1年かけてノウハウの継承、体制のスリム化を図っていくこと。
 - 企画運営委員会の年4回程度(6,10,12,2or3月)の開催。
- また、海外連携に係る危機管理について、基礎工学研究科及び生命機能研究科の担当を新たに承認した。
- なお、履修生の海外派遣(インターンシップ、短期渡航)について、対策本部を設置する際には指導運営体制にある全教員が協力することとした。
- ② 履修生への周知(HP（清水教授）
- 来年度から開始する給付奨学金制度と授業料免除制度について、履修生に周知する内容の報告があった。
- ③ プログラム報告会・交流会（3/18）について周知があった。（清水教授）